

惑わされない！ 信頼できるデータを見極める

データサイエンスとは、様々な電子データを分析・活用するための分野です。世にあふれるデータや分析結果には、信憑性に欠けるものも多々あり、それを見極めるための素養を身に付けておく必要があります。また、自らがデータを扱うことも想定し、適切なデータの収集方法、整理方法、基本的な分析方法も学びます。

担当 鈴木 一克

科目名：データサイエンス入門

開講：後期 ①火曜日3時限 ②木曜日5時限 ③金曜日5時限

対象：1～4年生

甲斐国の古代史を学ぶ

現在の山梨県にほぼ相当する甲斐国の古代史を学ぶことによって、歴史学という学問の方法や考え方を習得するとともに、自らの生活する地域の特色を、その歴史的な背景とあわせて考えてゆくための視点を獲得することを目的とします。

高等学校での日本史履修の有無は講義の理解には影響しませんが、義務教育の中学校社会科歴史的分野での学習内容はある程度理解していることを前提に講義を進めます。

担当 大隅 清陽

科目名 : 日本古代の政治と文化
開 講 : 後期 木曜日1時限
対 象 : 1~4年生

子どもが生み出した文化と 大人が仕掛けた文化

企画する大人の側と、受けとめ発展させる子どもの側の諸現象を追いながら、それらを質的研究の視点によって読み解き、子どもを取り巻く社会と子どもの内的世界との新たな関係を論考します。子どもやキャラクターに本当に興味がないと半年間受講するのはかなり厳しい。単なるオタクも同様です。

担当 栗田 真司

科目名：子ども文化
開講：後期 金曜日3時限
対象：1～4年生

【山梨大学科目】

習慣 年中行事… 日本文化に関する多様な知識を得る

「日本文化のもつ諸相について、その由来や意味などを学びます。
授業は主に留学生と日本人学生の混合グループによるグループワーク
ディスカッションが中心となります。

担当 伊藤 孝恵

科目名 : 日本事情Ⅱ

開 講 : 後期 水曜日2時限

対 象 : 1~4年生

※留学生は、日本語プレイスメント・テストの結果で、履修を認められた者

アカデミックな 言語表現技術を習得する

大学ではゼミや研究会の発表、レポートや論文作成といった、高校までとは異なる学びの技法が求められます。この授業では、大学生の皆さんがアカデミックな世界で生きていくために身につけておくべきコミュニケーション技法を学び、大学での学びを支える基礎力を養成します。

担当 仲本 康一郎

科目名：大学生のための言語表現

開講：①前期 水曜日2時限 ②後期 水曜日2時限

対象：1～4年生

Learning basic knowledge about effective foreign language learning methods

It is very difficult to explain how students can effectively learn foreign languages. However, if you learn about factors related to your foreign language learning and how to control these factors, then you will learn a foreign language more efficiently. The instructor is a specialist of student anxiety, and he will design anxiety-free lessons. So, please feel free to join this class.

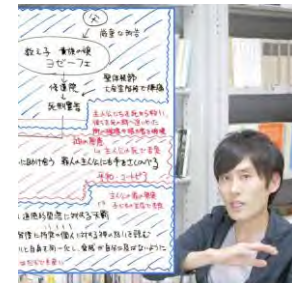
担当 會田 篤敬

科目名 : How to Effectively Study a Foreign Language
開 講 : 後期 火曜日 | 時限
対 象 : 1~4年生

文学作品に描かれたテーマと 私たちが抱える問題との関連を探る

授業の前半は講義形式とし、20世紀以降のドイツ語圏を代表する文学作品について解説を行う。その後、ドイツ語圏の文学史を概観したうえで、各時代を象徴するような文学作品を各々1作品選び、授業の後半ではグループごとに書評を発表する。

担当 寺田 雄介



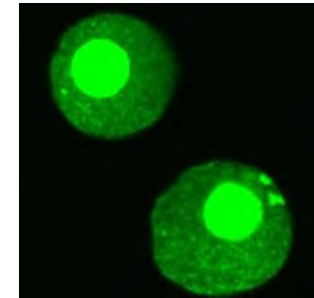
科目名 : ドイツ語圏の文学
開 講 : 後期 木曜日1時限
対 象 : 1~4年生

生命・生体の機能を工学に利用する

再生医療 創薬・・・最先端の研究を知る

バイオテクノロジー（生命工学）は、生物・細胞・生体分子の持つ機能を工学的に応用する学問分野です。この講義では、毎回現代生活に関連する様々なバイオテクノロジーの研究について基礎から最先端まで紹介します。生命工学科の教員が解説する再生医療や創薬などバイオテクノロジーに強い興味がある学生に受講をお勧めします。

担当 岸上 哲士・他



科目名：現代生活とバイオテクノロジー
開講：後期 木曜日1時限
対象：1～4年生

※高校の化学および生物を予習・復習しておくことが望ましい

頭でどう考えて動いてる？ 身体動作の仕組みを理解する

身体は肉と骨、そしてこれを動かす神経系で出来上がっている。身体を動かし、他者と連携することで我々の生活は成り立っている。しかし我々はその仕組みを逐一理解しながら動いているわけではない（箸の動作をいちいち確認しながら飯を食う人間は皆無だろう）。こういった、日ごろは意識されない身体動作の仕組みを「頭と身体で」理解することが講義の目的となる。

担当 木島 章文

科目名：頭と身体の運動学
開講：後期 月曜日2時限
対象：1～4年生

心との向き合い方を理解する

うつ病や人格障害、精神病、神経症、発達障害など様々な心の問題を取り上げます。心との向き合い方について関心を持ち、自主的かつ積極的に学び、支援する態度を身に付けたい学生の受講を期待します。

担当 田中 健史朗



科目名 : 臨床心理学を学ぶ
開 講 : 後期 火曜日1時限
対 象 : 1~4年生

心の問題を考える

日々を生活する中で誰にも起こりうる心の問題を臨床心理学の立場から考えます。また、臨床心理学の基礎となる理論と技法についても取り扱います。心の問題や、様々な困難を抱える人に対する支援について関心があり、主体的に学ぶ意欲のある学生の受講を期待します。

担当 川本 静香

科目名 : 臨床心理学を学ぶ
開 講 : 後期 金曜日3時限
対 象 : 1~4年生

【山梨大学科目】

人間のしくみと コンピュータのしくみ

コンピュータネットワークやプログラミング、コンピュータグラフィックス、ユーザインタフェース、画像音声処理、自然言語処理や機械学習、人工知能、データマイニング、人間の記憶や感性の処理、人工知能等に関する授業を通して、コンピュータと人間の知的活動や社会的活動との関係を理解します。

担当 小澤 賢司・木下 雄一朗
大淵 竜太郎・服部 元信



科目名 : 人間とコンピュータ
開 講 : 後期 水曜日2時限
対 象 : 1~4年生

実験してみよう！ 結晶を科学する

山梨と深く関わりのある水晶など結晶に関する科学を、講義だけでなく実験を通して理解することを目標とします。
講義、実験、報告会への積極的参加により理科の面白さを認識してほしい。

担当 **武井 貴弘・他**

科目名 : クリスタルサイエンス

開 講 : 後期 火曜日5時限

※教室はクリスタル科学研究センター

対 象 : 1~4年生

【山梨大学科目】

酸素は光合成によって生み出された！ 水圏植物が地球生命史に果たして きた役割とは？

できるだけ多くの水圏植物（水域に生育する酸素発生型光合成生物）や他の生物の写真を交えて授業を進めます。幅広い内容を扱うので、少し早く感じるかもしれませんが、しっかりとついてきてください。

担当 芹澤 如比古

科目名：水圏植物の生物学
開講：後期 金曜日3時限
対象：1～4年生

※水圏植物に興味のある学生を対象とします

不等毛植物門
褐藻綱
コンブ目
チガイソ科
ワカメ



自然現象を物理学的に捉える

アメリカの物理学教師の協会が発行する物理教育誌のコラムに掲載されている身近な自然現象を題材にしたクイズを毎回数題ずつ取り上げます。身近な自然現象の「なぜ」を理解するために物理学の知識をあてはめて考えてみることを繰り返してもらいます。これにより、物理学的なものの捉え方が習慣づいたならば、この講義は成功です。

担当 長島 礼人

科目名 : 物理パズルで親しむ身近な自然現象

開 講 : 後期 火曜日5時限

対 象 : 1~4年生

※物理を初めて学ぶ目的での受講は推奨しません

※高校2年生で習う程度の微分積分知識を備えていることが前提

生命活動は 何がどうなって成り立ってる？

生理活性物質、タンパク質、微生物、動物細胞、高等生物の5つの異なる観点から、生命を科学的に理解するための方法やそれにより得られた知見、応用例を学ぶことにより、幅広い視点から生命を科学的に理解します。

担当 中川 洋史・他

科目名 : 生命を科学する
開 講 : 後期 水曜日2時限
対 象 : 1~4年生

地球の環境問題と クリーンなエネルギーを学ぶ

地球環境の現状と問題について大気を中心に解説します。次いで、環境問題とエネルギー問題を解決する科学技術について学びます。クリーンなエネルギー変換デバイスとして二次電池、燃料電池、太陽電池を中心に、その仕組みや動作原理について理解してもらいます。

担当 野原 槇士

科目名 : 地球環境化学とエネルギー
開 講 : 後期 月曜日 | 時限
対 象 : 2~4年生

身近な存在 プラスチックを知ろう！

プラスチックは私たちの身近にある存在なのに、専門家でなければ詳しくは知らないことが多いと思います。この講義を通して、プラスチックの可能性をより身近に感じてもらえればと思います。

担当 森長 久豊

科目名：プラスチックの科学
開講：後期 金曜日3時限
対象：1～4年生

多様な視点からの富士山

世界遺産富士山について、皆さんはどの程度知っていますか？ 本講義では、富士山についての自然科学的、社会科学的、人文科学的な知の体系を学ぶことができます。学内教員のみならず、学外から様々な分野の専門家をお呼びします。名付けて富士山学。2018年新設の講義です。富士山の魅力を自分の言葉で発信できる人になってもらいたい。

担当 秦 康範・他



科目名：富士山学
開講：後期 月曜日2時限
対象：1～4年生

メカトロニクスを用いた 問題解決とは

問題を発見し解決するための考え方と各種方法を修得することにより、自ら学び行動できる自律性を育成します。グループワークによる演習を通して、討議力や口頭発表力を身につけます。

工学部メカトロニクス工学科2年生と一緒に授業ですが、メカトロニクスの専門知識がなくても問題解決とメカトロニクスに興味があれば受講は可能です。

担当 岡村 美好

担当 赤松 範磨

科目名 : メカトロニクス入門
開 講 : 後期 金曜日3時限
対 象 : 2~4年生

教育を受ける権利 の意義とは？

教育を受ける権利の意義を歴史的にふまえながら理解し、それが侵されている現状と是正に向けた取組について、国と山梨県の教育政策や教育現場・支援の現場を具体的に検討することを通じて受講生一人ひとりが考えていくことを目的としています。

担当 日永 龍彦

科目名：現代教育政策論
開講：後期 水曜日2時限
対象：1～4年生

日本語LR

日本語プレイスメント・テストの結果で、履修が認められた者

JLPT N1相当の読解力、聴解力を習得することを目標としたコースです。授業の中では、実際に読解や聴解の演習を行い、クラス内でフィードバックをします。コース中には課題の提出、復習テストがあります。日本語教育に興味のある学生の参加も歓迎します。

担当 **布村 猛**

開 講 : 後期 木曜日5時限
対 象 : 留学生 1~4年生

日本語初中級ⅡA

日本語プレイスメント・テスト - 初中級レベル

初級文法や語彙、表現の整理をし、正確さを身に付けることに重点を置きながら、効果的なコミュニケーションのための話す練習と聞く練習を中心に行います。

Basic grammar, vocabulary, and expressions will be reviewed. With special emphasis on accuracy development, speaking and listening exercises will be carried out for effective communication.

担当 會田 篤敬

開 講 : 後期 月曜日2時限
対 象 : 留学生 1~4年生

日本語初中級ⅡB

日本語プレイスメント・テスト - 初中級レベル

初級文法や語彙, 表現の整理をし、正確さを身につけることに重点をおきながら、効果的なコミュニケーションのための読む練習を中心に行います。

Basic grammar, vocabulary, and expressions will be reviewed. With special emphasis on accuracy development, reading exercises will be carried out for effective communication.

担当 江崎 哲也

開 講 : 後期 木曜日2時限
対 象 : 留学生 1~4年生

日本語中級ⅡA

日本語プレイスメント・テスト - 中級レベル

日本の現代社会について、さまざまな角度から情報を得て、考え、それを基に、自分の意見を述べたり書いたりします。さらに、これらの活動に必要な語彙や文法、知識をも学んでいきます。

担当 伊藤 孝恵

開 講 : 後期 木曜日1時限
対 象 : 留学生 1~4年生

【山梨大学科目】

日本語中級ⅡB

日本語プレイスメント・テスト - 中級レベル

この授業では、文章による日本語の表現技術を身につけます。
自分で書いてみることで、授業で学んだことが身につけていきます。

担当 **伊藤 孝恵**

開 講 : 後期 金曜日3時限
対 象 : 留学生 1~4年生

【山梨大学科目】

日本語中上級Ⅱ

日本語プレイスメント・テスト - 中上級レベル

レポートや論文を書くためには、アカデミックな語句や表現、文体を習得するとともに、論理的思考力が必要とされます。この授業では、毎回のライティング練習を通して、論理的思考力と文章構成力を高めます。

担当 仲本 康一郎

開 講 : 後期 月曜日2時限
対 象 : 留学生 1~4年生

日本語上級Ⅱ

日本語プレイスメント・テスト - 上級レベル

自分でテーマを探して、情報収集、文献調査、情報伝達、調査分析を行います。
また、調査結果を発表して、それをお互いに評価します。

担当 江崎 哲也

開 講 : 後期 水曜日2時限
対 象 : 留学生 1~4年生